



お知らせ保健

ID 535825868

問合せ 健康課

(新城保健センター)
(TEL 23・8551)

検診

集団がん検診(要申込)

日時 3月6日(水)午前

場所 新城保健センター

内容・費用

◆胃がん 500円

◆大腸がん 300円

◆前立腺がん 500円

◆子宮がん 500円

◆乳がん 500円

(40歳代 600円)

◆結核・肺がん 無料

※前立腺がんは50歳以上男性が対象です。

※40歳代の乳がん検診は二方向のレントゲン撮影

※がん検診は年度に1回の受診です。

申込 申込フォーム、電話



▲申込フォーム

相談

幼児心理相談(要申込)

日時 2月21日(水)

午前9時～11時

場所 新城保健センター

内容 就園前までのお子さんの発達や育児について心配がある方に、臨床心理士による個別相談を行います。

定員 3組(先着順)

健診結果説明・相談会(要申込)

日時 2月5日(月)

午前9時～

場所 新城保健センター

内容 お手元の健診結果についての説明や相談

対象 健診受診者(特定健診、勤務先や個人などで健康診査を受けた方)

持ち物 健診結果票、筆記用具

お知らせ

一般不妊治療費助成制度(要申請)

場所 新城保健センター
内容 一般不妊治療(体外受精・顕微授精を除く)に要する費用の一部を助成します。

対象 市内に住所を有し、一般不妊治療を受けた夫婦または事実上婚姻状態にある男女で、治療開始時の妻の年齢が43歳未満

限度額 7万円(自己負担額の2分の1以内の額)

助成期間 2年

令和5年3月から令和6年2月までの自己負担額を、3月22日(金)までに申請してください。

申請の流れ

①申請書一式を新城保健センターで受け取る。

②3月22日(金)までに、申請書一式と申請に必要なもの

(住所を確認できる書類、治療費の領収書、振込先がわかるもの、健康保険証など)を新城保健センターに提出する。

③審査後、請求に基づき支払われる。

HPVワクチンのご案内

ID 561668817

■HPVワクチンとは?

HPVワクチンは、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を防ぐワクチンです。

令和5年4月から9価ワクチンが公費で接種できるようになりました。これは、9種類のHPVの感染を防ぐワクチンで、子宮頸がんの原因の80～90%を予防することができます。

■接種後の症状

接種部位の痛みや腫れ、赤みなどの症状が出る場合があります。また、接種に対する不安や注射の痛みなどのストレスをきっかけに、気分が悪くなる場合があります。特に思春期のお子さんには起こりやすいと言われています。事前に説明を受け、納得してから接種することで、ストレスを和らげるにつながります。

■HPVワクチンの対象者

◆定期接種
小学6年生から高校1年生相当の女子が対象です。

中学1年生以上の対象者に予診票を送付しています。小学6年生で接種を希望する場合はご連絡ください。

◆キャッチアップ接種

HPVワクチンの接種が控えられていた期間に接種の機会を逃してしまった方を対象に接種を実施しています。対象は平成9年度生まれから平成18年度生まれ(高校2年生相当)の女子です。公費で接種できるのは令和7年3月31日までです。

※予診票は既に発送済みです。紛失された方は保健センターへご連絡ください。また、市外の医療機関での接種をご希望の場合は、事前に手続きが必要です。



▲HPVワクチンの詳細(厚生労働省)